

● 休まず努力を続けて自分を磨き上げること。  
★ 英語でいうと Close application.

## 出逢い⑩

## 竹村 亞希子さん(占いの玉手箱代表)



8年前、都内の経営者の集まりで知人から紹介されたのが竹村アキ子さんとの最初の出逢いである。

第一印象は、さっぱりとして親しみ易い人柄でとても好感の持てる女性だった。しかし、いろいろな話しをするうちに、人や物事の本質を見極める目を持つた女性であることに驚きと新鮮な感動を覚えた。それから何度もお会いする機会があつたが、年代や性別を超えて、逢うべくして逢つたともいうような不思議なときめきを感じた。それは、彼女が持つている何かが私の魂と響き合い共感を得るような不思議な体験だった。

竹村さんは、現在、40名のスタッフが在籍する「占いの玉手箱」を主宰し、雑誌「フライデー」の占いコーナーをはじめ、テレビ、ラジオ、講演、執筆と多忙な毎日を送っている。とりわけ、人物を見極め、チャンスを活かして運をつかむ方法など、経営や人生の指南役として多くの経営者から支持されている。

竹村さんがいろいろな人と会つて、まず最初に見るのが人相だそうである。人相には、その人間の性格、考え方、歴史などが全て表れ、それは潜在意識によつて作られるものだと提唱している。潜在意識とは、一言でいうと考え方や行動のクセである。問題が起きた時どういう反応を示すか、どういう発想をするかという日常生活の意識が潜在意識に影響を与える、物事を明るく考え、前向きに対処していく人は、明るい人相に変わつて行くそうである。

人生にはさまざまな問題が降りかかるつて来る。しかし、決してその人が解決出来ないようなひどい問題は起きないと竹村さんは言う。「人間は、恵まれた環境の中だけでは成長しない。試練や苦しみを通して、二人間は鍛えられ、それをくり返すことによって強くなり、深みが出る。」私も、何度も仕事や人生の岐路に立ち、悩み苦しんだ経験があるが、その度に竹村さんから適切なアドバイスをいただきたことに感謝している。そして、自分なりに考へ、行動し、結論を出すことで少しずつ人心の機微がわかるようになり、一步でも人間として成長していきたいと思っている。

竹村さんは、「ご自身の占い」という仕事についてこう語っている。

「占いは、例えば人間を松・竹・梅のように振り分けることは出来る。でも占いで出来るのはその程度で、実際に見事な枝振りの松に育てるのは自分自身しかない。占いに頼るのでなく、情報のヒントとして自分自身を育てるといふ諦観を持つことが大切である。竹村さんは占いを通して人々に生きる力を与え続けているが、それは私が志す自然医療にも相通するものがある。人生の幸福も、身体の健康も人間が作り出すものであり、その根本は心の持ち方に因るところが大きいのである。

竹村さんが人生の良きアドバイザーとして貴重な存在であると同時に、私また健康のアドバイザーとして精進していきたいと願っている。

診療の結果、骨盤が不安定で腰椎が傾斜し、体全体のバランスがくずれいることが原因で代謝機能が衰えていることがわかりました。最初の一週間は毎日治療に通い、その後少しずつ間隔をあけて治療を受けましたが、ひどかつて喘息の発作もおさまり、以前よりも活発で健康になつたわが子の姿を見つめることに決めました。

4才になる私の息子は、生後間もなくアトピー性喘息にかかり、いろいろな病院で治療を受けましたが、これといった特効薬はありませんでした。ある時、同じ年頃の子供を持つ友人から、カイロプラクティックの治療をすすめられて、中島ドクターのクリニックを紹介していただきました。今まで発作が起きる度に薬で症状を抑えて来ましたが、小さな子供に薬を飲ませることに不安を感じていた私は、安全で自然なカイロプラクティックの治療を早速始めることに決めました。

## 健康百選